Copyright © 2018 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

目次

- 改訂情報
- はじめに
  - 本書の目的
  - 対象読者
  - 本書の構成
  - 制限事項
- 概要
  - BackwardSyncとは
  - 背景
  - 全体像
  - 構成要素
- アカウント同期
  - 機能
  - 対象データ
  - データマッピング
  - 機能
  - シーケンス
  - 設定ファイル
- IM共通マスタ同期
  - 機能
  - 対象データ
  - データマッピング
  - 機能
  - シーケンス
  - 設定ファイル

改訂情報

変更年月日	変更内容
2013-04-01	初版

はじめに

本書の目的

本書ではBackwardSync（version 7.2へのマスタ同期）（以下、BackwardSync）機能の仕様について説明します。

対象読者

本書では、以下の利用者を対象としています。

- intra-mart Accel Platformのマスタ情報（アカウント、IM共通マスタ）を利用してiWP / iAFのマスタ情報の管理をおこなう方
- ジョブスケジューラの仕様を理解している方
- IM共通マスタの仕様を理解している方

本書の構成

本書は以下のような構成となっています。

- *概要*
  この章ではBackwardSync機能の概要について説明します。
- *アカウント同期*

  この章ではアカウント同期機能について説明します。
- *IM共通マスタ同期*

  この章ではIM共通マスタ同期機能について説明します。

制限事項

この機能の制限事項については「リリースノート 」を参照してください。

概要

BackwardSyncとは

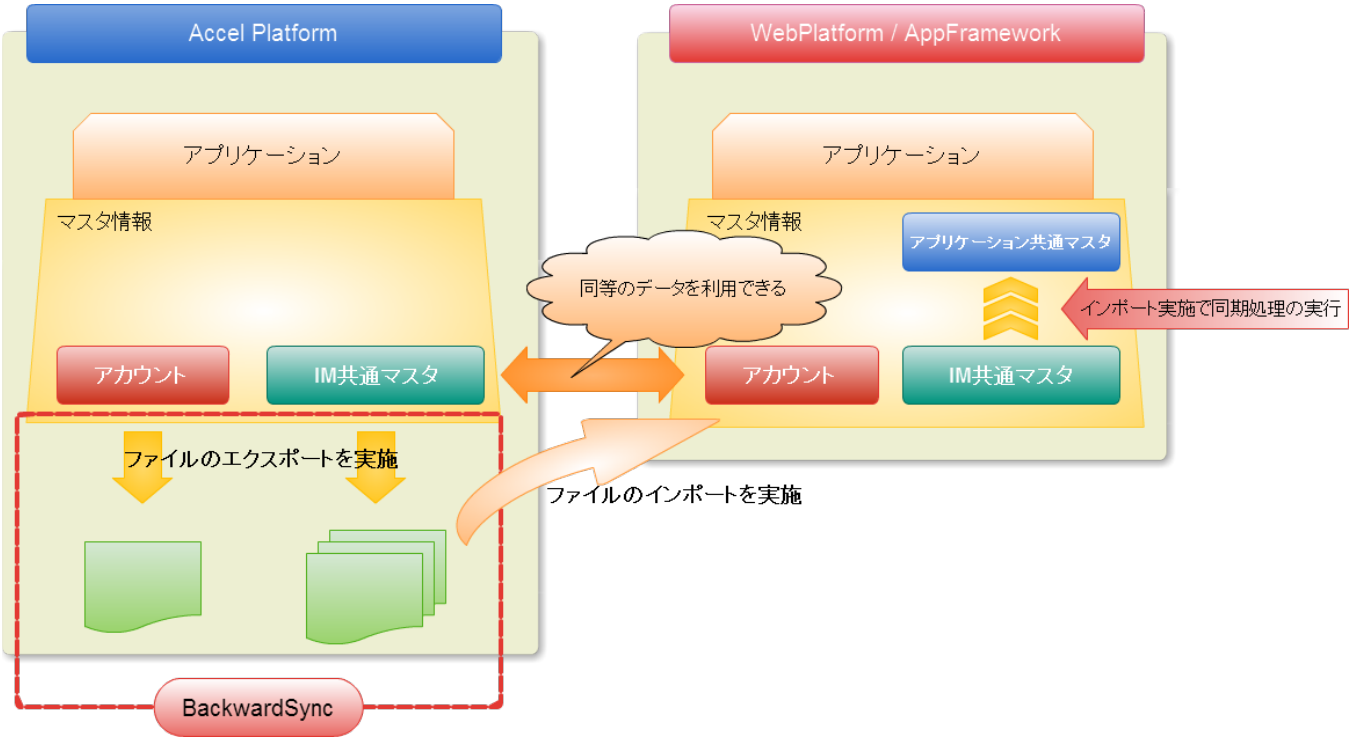
BackwardSyncとは、アカウント情報とIM共通マスタのマスタ情報をintra-mart Accel Platform上で一元管理し、それを利用してiWP / iAF上で動作するアプリケーションを動作させたい時に利用します。

背景

intra-mart Accel Platformは旧バージョンからアーキテクチャ等大きな変更があるためにiWP / iAF上で独自開発やカスタマイズした機能等をそのままでは利用することができません。よって、過去に開発した資産をそのまま活用するにはiWP / iAFを利用する必要があります。
そこにある問題点として、ユーザ情報や会社・組織情報といったマスタ情報をそれぞれのプラットフォーム上で管理しなければならくなりますが、そこの二重管理をさけintra-mart Accel Platform上で一元管理して、管理の煩雑さを解決するために用意された機能となります。

全体像

同期機能全体に BackwardSyncの全体像を示します。



構成要素

BackwardSyncは、以下の機能から構成されています。

機能	説明
アカウント同期	アカウントを対象とした処理を行います。
IM共通マスタ同期	IM共通マスタを対象とした処理を行います。

> **コラム**
>
> BackwardSyncが手作業を介さず同期を実施してくれるものではありません。フルオートで同期を行いたい場合は、別途この機能を活用したものを作成する必要があります。

アカウント同期

項目

- 機能
- 対象データ
- データマッピング
- 機能
  - ジョブ
  - ジョブネット
  - エクスポート
- シーケンス
- 設定ファイル
  - エクスポータ(plugin.xml)
  - ジョブ実行(account_backward_sync_config.xml)

機能

アカウント同期は、intra-mart Accel Platformのアカウントとアカウントライセンス情報を抽出してXML形式のファイルを出力する機能です。これをおこなうジョブが用意されており、出力されたXMLファイルをiWP / iAFに対してインポートすることでアカウント同期を実現することができます。

アカウント同期はあくまでintra-mart Accel Platformで動作を行う範囲に限定されています。ゆえに、出力されたファイルをiWP / iAFへインポートを行う必要があります。

コラム

iWP / iAFにはアカウントはCSVとXML形式のインポートを用意していますが、本機能では
XML形式のみの出力となっており、CSV形式は用意されておりません。

対象データ

アカウント同期は、以下のデータを対象としています。

- アカウント
- アカウントライセンス

注意

ロール、アプリケーションロールは対象外となっております。

データマッピング

出力されるXMLの値には、intra-mart Accel Platformの該当データが出力対象となっています。

XML	名称	該当(テーブル)データ
user-id	ユーザコード	b_m_account_b.user_cd
locale	ロケール	b_m_account_b.locale_id
encoding	エンコーディング	b_m_account_b.encoding
password	パスワード	b_m_account_b.password
mobile-password	モバイル用パスワード	b_m_account_b.password
note	説明	b_m_account_b.notes
valid-start-date	有効期間開始日	b_m_account_b.valid_start_date
valid-end-date	有効期間終了日	b_m_account_b.valid_end_date
go-out	外出フラグ	false固定
license	ライセンス	im_account_licenseでPLATFORMのレコードがある場合に true
im_first_login	初回ログイン	b_m_account_attr_b im_first_loginの属性値

機能

アカウント同期で用意されている機能は以下のとおりです。

ジョブ

アカウントのXMLファイル出力を実行するためのジョブになります。

```
jp.co.intra_mart.system.account_backward_sync.job_scheduler.AccountBackwardSyncExporterJob
```

ジョブ実行パラメータ

キー	説明	値
EXPORT_CONFIG_FILE_PATH	エクスポートの設定ファイルを指定します。 （パブリックストレージのルートパスからのパス）	backward_sync/account/config/account_backward_sync_config.xml

ジョブネット

実行ジョブにアカウント同期ジョブを指定したものになります。

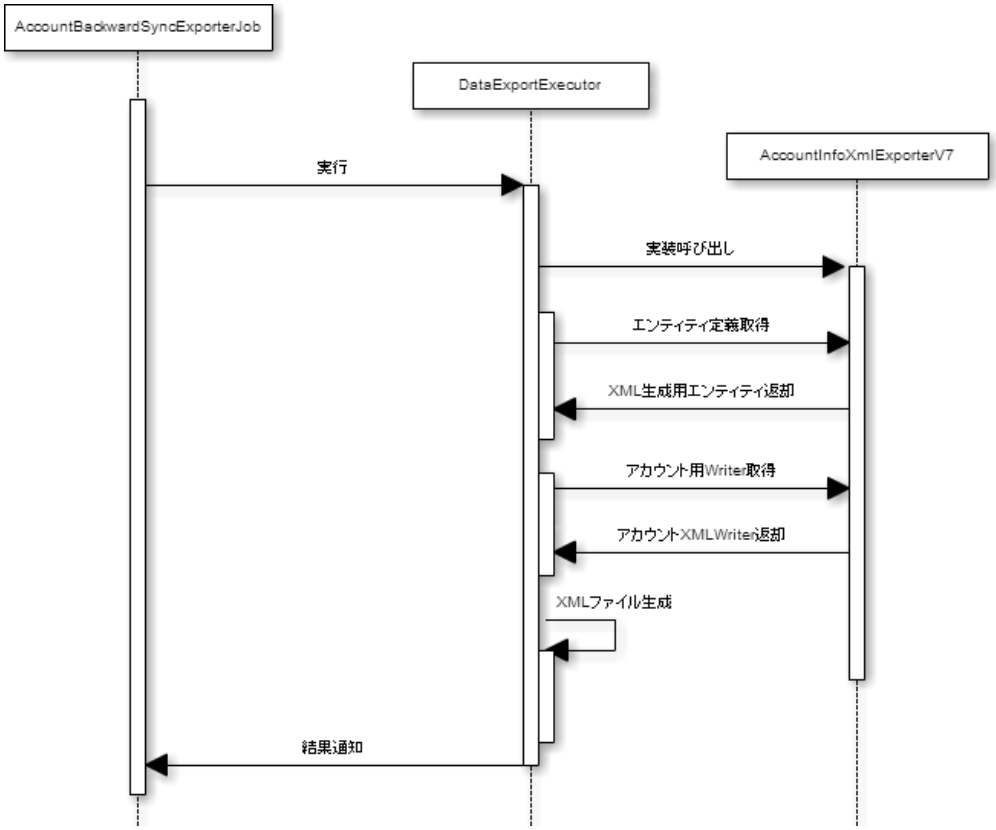
エクスポート

エクスポータがファイル出力するためのDataExporterの実装クラスです。

```
jp.co.intra_mart.system.account_backward_sync.account.data.AccountInfoXmlExporterV7
```

シーケンス

アカウント同期で用意されている機能がどのようにして実行されるかを示しています。



設定ファイル

エクスポータ(plugin.xml)

エクスポート機能を利用するために用意しているファイルです。

> **注意**
>
> このファイルの内容は変更を行わないでください。

ジョブ実行(account_backward_sync_config.xml)

ジョブを実行する際にファイルのエンコード・フォーマット・保存場所等を指定するために用意しているファイルです。

タグ名	entry

【設定項目】

```
<properties>
  <entry key="encoding">UTF-8</entry>
  <entry key="format_xml">true</entry>
  <entry key="file">backward_sync/account/data/accountV7.xml</entry>
</properties>
```

必須項目	○
複数設定	○
設定値・設定する内容	

属性keyに対する値	設定値	説明
encoding	UTF-8	エンコードを指定します。
format_xml	true	フォーマットがXMLであることを指定します。
file	ファイルパス	保存場所(パブリックストレージのルートパスからのパス)を指定します。

単位・型	なし
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	properties

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
key	指定する設定値を決定します。	○	なし

> **注意**
>
> encoding、format_xmlの設定値はプログラム内でエクスポータが利用している値のため変更は行わないでください。

IM共通マスタ同期

項目

- 機能
- 対象データ
- データマッピング
  - ユーザ
  - ユーザ分類所属

    - ユーザ分類
    - ユーザ分類項目
    - 会社・組織
    - 組織内包
    - 役職
    - 組織所属／組織所属役職
    - 組織分類
    - 組織分類項目
    - 組織分類所属
    - パブリックグループ
    - パブリックグループ内包
    - 役割
    - パブリックグループ所属／パブリックグループ所属役割
    - パブリックグループ分類所属
    - パブリックグループ分類
    - パブリックグループ分類項目
    - プライベートグループ
    - プライベートグループ所属
  - 機能
    - ジョブ
    - ジョブネット
    - エクスポート
    - 物理削除補正
  - シーケンス
  - 設定ファイル
    - ジョブ実行（master_backward_sync_config.xml）
    - 会社設定
    - ユーザ設定
    - ユーザ分類設定
    - パブリックグループ設定
    - パブリックグループ分類設定
    - プライベートグループ設定

機能

IM共通マスタ同期は、intra-mart Accel PlatformのIM共通マスタ情報を抽出してCSV形式のファイルを出力する機能です。これをおこなうジョブが用意されており、出力されたCSVファイルをiWP / iAFに対してインポートすることでIM共通マスタ同期を実現することができます。IM共通マスタでは、組織所属役職、組織分類所属、パブリックグループ所属役割、パブリックグループ分類所属の削除は、物理的にデータが削除されてしまうため、物理削除されたデータを同期させるのに、削除情報を補正する処理を行っています。そのため、システムストレージに前回のエクスポートした情報を出力しています。このファイルを使用してエクスポートデータを補正しています。

IM共通マスタ同期はあくまでintra-mart Accel Platformで動作を行う範囲に限定されています。ゆえに、出力されたファイルをiWP / iAFへインポートを行う必要があります。

> **コラム**
>
> iWP / iAFにはアカウントはCSVとXML形式のインポートを用意していますが、本機能では
> CSV形式のみの出力となっており、XML形式は用意されておりません。

対象データ

IM共通マスタ同期は、以下のデータを対象としています。

- ユーザ
- ユーザ分類
- 会社・組織
- 役職
- 組織分類
- パブリックグループ
- 役割

- パブリックグループ分類
- プライベートグループ

> **注意**
>
> 組織分類は、複数会社対応のため、1つの会社の情報しか同期させることができません。
> また、すべての会社を対象とする場合には組織分類は同期の対象外となります。

> **注意**
>
> 会社グループ、品目、法人・取引先、法人グループ、通貨は対象外となっております。

データマッピング

出力されるCSVの値には、intra-mart Accel Platformの該当データが出力対象となっています。

ユーザ

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
user_cd	ユーザコード	imm_user.user_cd
sort_key	ソートキー	imm_user.sort_key
delete_flag	削除フラグ	imm_user.delete_flag
sex	性別	imm_user.sex
locale_id	ロケール ID	imm_user.locale_id
user_name	ユーザ名	imm_user.user_name
user_search_name	ユーザ検索名	imm_user.user_search_name
country_cd	国コード	imm_user.country_cd
zip_code	郵便番号	imm_user.zip_code
address1	住所1	imm_user.address1
address2	住所2	imm_user.address2
address3	住所3	imm_user.address3
telephone_number	電話番号	imm_user.telephone_number
extension_number	内線番号	imm_user.extension_number
fax_number	FAX番号	imm_user.fax_number
extension_fax_number	内線FAX番号	imm_user.extension_fax_number
mobile-number	携帯電話番号	imm_user.mobile-number
email_address1	メールアドレス1	imm_user.email_address1
email_address2	メールアドレス2	imm_user.email_address2
mobile-email-address	携帯メールアドレス	imm_user.mobile-email-address
url	URL	imm_user.url
notes	備考	imm_user.notes

ユーザ分類所属

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
user_cd	ユーザコード	imm_user_ctg_ath.user_cd
category_cd	分類コード	imm_user_ctg_ath.category_cd

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
category_item_cd	分類項目コード	imm_user_ctg_ath.category_item_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_user_ctg_ath.delete_flag
delete_flag	削除フラグ(分類)	true　trueの場合、ユーザ所属分類を削除。 false

ユーザ分類

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
category_cd	分類コード	imm_user_ctg.category_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_user_ctg.delete_flag
category_type	分類タイプ	imm_user_ctg.category_type
sort_key	ソートキー	imm_user_ctg.sort_key
locale_id	ロケール ID	imm_user_ctg.locale_id
category_name	category_name	imm_user_ctg.category_name
notes	notes	imm_user_ctg.notes

ユーザ分類項目

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
category_cd	分類コード	imm_user_ctg_itm.category_cd
category_item_cd	分類項目コード	imm_user_ctg_itm.category_item_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_user_ctg_itm.delete_flag
sort_key	ソートキー	imm_user_ctg_itm.sort_key
locale_id	ロケール ID	imm_user_ctg_itm.locale_id
category_item_name	分類項目名	imm_user_ctg_itm.category_item_name
notes	備考	imm_user_ctg_itm.notes

会社・組織

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
company_cd	会社コード	imm_department.company_cd
department_set_cd	組織セットコード	imm_department.department_set_cd
department_cd	組織コード	imm_department.department_cd
sort_key	ソートキー	imm_department.sort_key
delete_flag	削除フラグ	imm_department.delete_flag
locale_id	ロケール ID	imm_department.locale_id
department_name	組織名	imm_department.department_name
department_short_name	組織略称	imm_department.department_short_name
department_search_name	組織検索名	imm_department.department_search_name
country_cd	国コード	imm_department.country_cd
zip_code	郵便番号	imm_department.zip_code
address1	住所1	imm_department.address1

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
address2	住所2	imm_department.address2
address3	住所3	imm_department.address3
telephone_number	電話番号	imm_department.telephone_number
extension_number	内線番号	imm_department.extension_number
fax_number	FAX番号	imm_department.fax_number
extension_fax_number	内線FAX番号	imm_department.extension_fax_number
email_address1	メールアドレス1	imm_department.email_address1
email_address2	メールアドレス2	imm_department.email_address2
url	URL	imm_department.url
notes	備考	imm_department.notes

組織内包

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
company_cd	会社コード	imm_department_ath.company_cd
department_set_cd	組織セットコード	imm_department_ath.department_set_cd
department_cd	組織コード	imm_department_ath.department_cd
parent_department_cd	親組織コード	imm_department_ath.parent_department_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_department_ath.delete_flag

役職

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
company_cd	会社コード	imm_company_post.company_cd
department_set_cd	組織セットコード	imm_company_post.department_set_cd
post_cd	役職コード	imm_company_post.post_cd
sort_key	ソートキー	imm_company_post.sort_key
delete_flag	削除フラグ	imm_company_post.delete_flag
rank	ランク	imm_company_post.rank
locale_id	ロケール ID	imm_company_post.locale_id
post_name	役職名	imm_company_post.post_name
notes	備考	imm_company_post.notes

組織所属／組織所属役職

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
company_cd	会社コード	imm_department_ath.company_cd
department_set_cd	組織セットコード	imm_department_ath.department_set_cd
department_cd	組織コード	imm_department_ath.department_cd
user_cd	ユーザコード	imm_department_ath.user_cd
department_main	主所属フラグ	imm_department_ath.department_main
delete_flag	削除フラグ	imm_department_ath.delete_flag

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
post_cd	役職コード	imm_department_post_ath.post_cd
delete_flag	削除フラグ(役職)	true　trueの場合、組織所属役職を削除。 false

組織分類

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
category_cd	分類コード	imm_department_ctg.category_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_department_ctg.delete_flag
category_type	分類タイプ	imm_department_ctg.category_type
sort_key	ソートキー	imm_department_ctg.sort_key
locale_id	ロケール ID	imm_department_ctg.locale_id
category_name	分類名	imm_department_ctg.category_name
notes	備考	imm_department_ctg.notes

組織分類項目

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
category_cd	分類コード	imm_department_ctg_itm.category_cd
category_item_cd	分類項目コード	imm_department_ctg_itm.category_item_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_department_ctg_itm.delete_flag
sort_key	ソートキー	imm_department_ctg_itm.sort_key
locale_id	ロケール ID	imm_department_ctg_itm.locale_id
category_item_name	分類項目名	imm_department_ctg_itm.category_item_cd
notes	備考	imm_department_ctg_itm.notes

組織分類所属

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
company_cd	会社コード	imm_department_ctg_ath.company_cd
department_set_cd	組織セットコード	imm_department_ctg_ath.department_set_cd
department_cd	組織コード	imm_department_ctg_ath.department_cd
category_cd	分類コード	imm_department_ctg_ath.category_cd
category_item_cd	分類項目コード	imm_department_ctg_ath.category_item_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_department_ctg_ath.delete_flag
delete_flag	削除フラグ(分類)	true　trueの場合、組織分類所属を削除。 false

パブリックグループ

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
public_group_set_cd	パブリックグループセットコード	imm_public_grp.public_group_set_cd

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
public_group_cd	パブリックグループコード	imm_public_grp.public_group_cd
sort_key	ソートキー	imm_public_grp.sort_key
delete_flag	削除フラグ	imm_public_grp.delete_flag
locale_id	ロケール ID	imm_public_grp.locale_id
public_group_name	パブリックグループ名	imm_public_grp.public_group_name
public_group_short_name	パブリックグループ略称	imm_public_grp.public_group_short_name
public_group_search_name	パブリックグループ検索名	imm_public_grp.public_group_search_name
notes	備考	imm_public_grp.notes

パブリックグループ内包

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
public_group_set_cd	パブリックグループセットコード	imm_public_grp_ath.public_group_set_cd
public_group_cd	パブリックグループコード	imm_public_grp_ath.public_group_cd
parent_public_group_cd	親パブリックグループコード	imm_public_grp_ath.parent_public_group_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_public_grp_ath.elete_flag

役割

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
public_group_set_cd	パブリックグループセットコード	imm_public_grp_role.public_group_set_cd
role_cd	役割コード	imm_public_grp_role.role_cd
sort_key	ソートキー	imm_public_grp_role.sort_key
delete_flag	削除フラグ	imm_public_grp_role.delete_flag
rank	ランク	imm_public_grp_role.rank
locale_id	ロケール ID	imm_public_grp_role.locale_id
role_name	役割名	imm_public_grp_role.role_name
notes	備考	imm_public_grp_role.notes

パブリックグループ所属／パブリックグループ所属役割

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
public_group_set_cd	パブリックグループセットコード	imm_public_grp_ath.public_group_set_cd
public_group_cd	パブリックグループコード	imm_public_grp_ath.public_group_cd
user_cd	ユーザコード	imm_public_grp_ath.user_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_public_grp_ath.delete_flag
role_cd	役割コード	imm_public_grp_role_ath.role_cd
delete_flag	削除フラグ(役割)	true　trueの場合、パブリックグループ所属役割を削除。 false

パブリックグループ分類所属

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
public_group_set_cd	パブリックグループセットコード	imm_public_grp_ctg_ath.public_group_set_cd
public_group_cd	パブリックグループコード	imm_public_grp_ctg_ath.public_group_cd
category_cd	分類コード	imm_public_grp_ctg_ath.category_cd
category_item_cd	分類項目コード	imm_public_grp_ctg_ath.category_item_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_public_grp_ctg_ath.delete_flag
delete_flag	削除フラグ(分類)	true　trueの場合、パブリックグループ分類所属を削除。 false

パブリックグループ分類

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
category_cd	分類コード	imm_public_grp_ctg.category_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_public_grp_ctg.delete_flag
category_type	分類タイプ	imm_public_grp_ctg.category_type
sort_key	ソートキー	imm_public_grp_ctg.sort_key
locale_id	ロケール ID	imm_public_grp_ctg.locale_id
category_name	分類名	imm_public_grp_ctg.category_name
notes	備考	imm_public_grp_ctg.notes

パブリックグループ分類項目

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
category_cd	分類コード	imm_public_grp_ctg_itm.category_cd
category_item_cd	分類項目コード	imm_public_grp_ctg_itm.category_item_cd
delete_flag	削除フラグ	imm_public_grp_ctg_itm.delete_flag
sort_key	ソートキー	imm_public_grp_ctg_itm.sort_key
locale_id	ロケール ID	imm_public_grp_ctg_itm.locale_id
category_item_name	分類項目名	imm_public_grp_ctg_itm.category_item_cd
notes	備考	imm_public_grp_ctg_itm.notes

プライベートグループ

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
private_group_cd	プライベートグループコード	imm_private_grp.private_group_cd
user_cd	ユーザコード	imm_private_grp.user_cd
sort_key	ソートキー	imm_private_grp.sort_key
private_group_name	プライベートグループ名	imm_private_grp.private_group_name
private_group_search_name	プライベートグループ検索名	imm_private_grp.private_group_search_name
notes	備考	imm_private_grp.notes

プライベートグループ所属

ヘッダ	名称	該当(テーブル)データ
private_group_cd	プライベートグループコード	imm_private_grp_ath.private_group_cd
owner_cd	所有者コード	imm_private_grp_ath.owner_cd
user_cd	ユーザコード	imm_private_grp_ath.user_cd
sort_key	ソートキー	imm_private_grp_ath.sort_key

機能

IM共通マスタ同期で用意されている機能は以下のとおりです。

ジョブ

IM共通マスタのCSVファイル出力を実行するためのジョブになります。

```
jp.co.intra_mart.system.master_backward_sync.job_scheduler.MasterBackwardSyncExporterJob
```

ジョブ実行パラメータ

キー	説明	値
EXPORT_CONFIG_FILE_PATH	エクスポートの設定ファイルを指定します。 （パブリックストレージのルートパスからのパス）	backward_sync/im_master/config/master_backward_sync_config.xml

ジョブネット

実行ジョブにIM共通マスタ同期ジョブを指定したものになります。

エクスポート

エクスポータがファイル出力するためのCompanyExporterの実装クラスです。

```
jp.co.intra_mart.system.master_backward_sync.company.impl.StandardCompanyExporterV7
```

> **コラム**
>
> ここで用意されている会社・組織のエクスポータ以外は全てIM共通マスタのエクスポータを利用します。

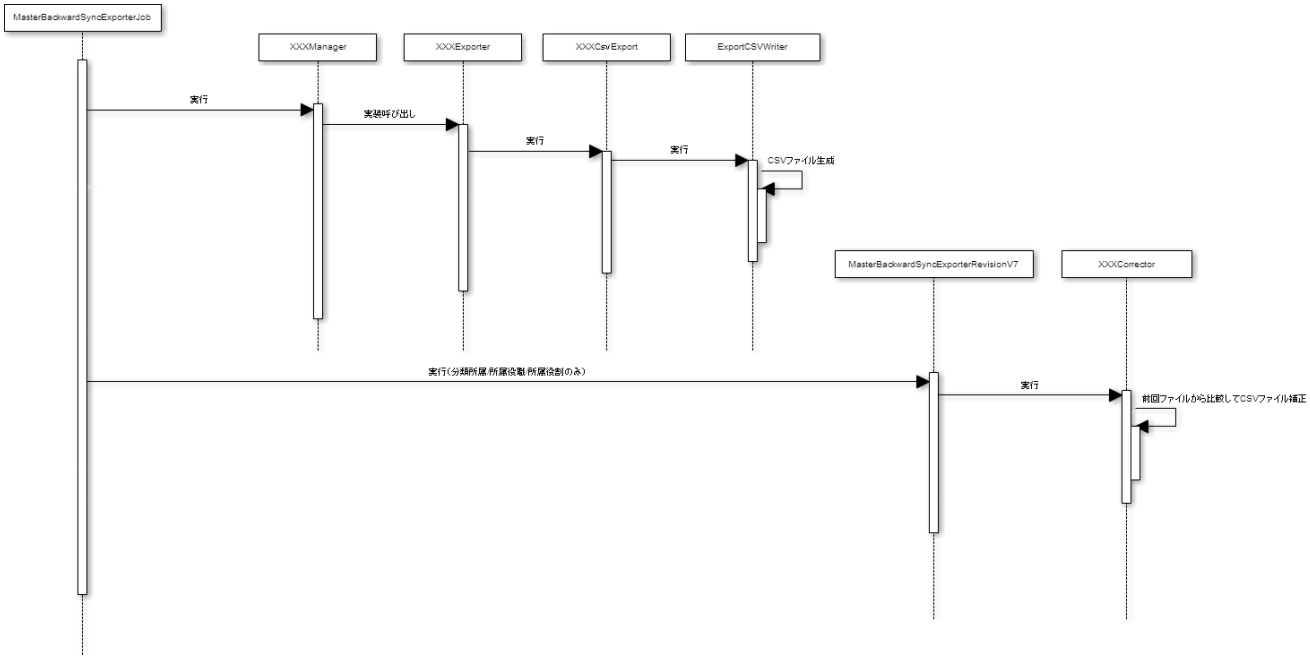
物理削除補正

IM共通マスタから物理削除されたデータを保管するために前回のエクスポート情報と比較するプログラムです。

```
jp.co.intra_mart.system.master_backward_sync.job_scheduler.MasterBackwardSyncExporterRevisionV7
jp.co.intra_mart.system.master_backward_sync.job_scheduler.UserCorrector
jp.co.intra_mart.system.master_backward_sync.job_scheduler.UserCategoryCorrector
jp.co.intra_mart.system.master_backward_sync.job_scheduler.CompanyCorrector
jp.co.intra_mart.system.master_backward_sync.job_scheduler.PublicGroupCorrector
jp.co.intra_mart.system.master_backward_sync.job_scheduler.PublicGroupCategoryCorrector
```

シーケンス

IM共通マスタ同期で用意されている機能がどのようにして実行されるかを示しています。



設定ファイル

ジョブ実行（master_backward_sync_config.xml）

ジョブを実行する際にファイルのエンコード・フォーマット・保存場所等を指定するために用意しているファイルです。

会社設定

タグ名 company-export

会社・組織のエクスポートを行う場合に設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <company-export>
    <format>csv</format>
    <encoding>UTF-8</encoding>
    <name>company</name>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
    <file type="department">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-department.csv</file>
    <file type="inclusion">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-inclusion.csv</file>
    <file type="post">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-post.csv</file>
    <file type="attach-user">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-attach-user.csv</file>
    <file type="category">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-category.csv</file>
    <file type="item">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-item.csv</file>
    <file type="attach-item">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-attach-item.csv</file>
    <filter name="company">comp_sample_01</filter>
  </company-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	なし
単位・型	なし
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	app-master-export

タグ名 format

ファイルのフォーマットを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <company-export>
    <format>csv</format>
  </company-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	csv（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	company-export

タグ名 encoding

出力する文字コードを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <company-export>
    <encoding>UTF-8</encoding>
  </company-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	UTF-8（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	company-export

タグ名 name

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <company-export>
    <name>company</name>
  </company-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	エクスポートの処理名を設定します。同名の処理名を持つエクスポートは同時に実行できません。
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	company-export

タグ名 extension-param

拡張パラメータを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <company-export>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
  </company-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	**属性nameに対する値** / **説明** / **設定値** with-header / 最初の1行にヘッダ出力するか指定します。 / true 出力します。 false 出力しません。
単位・型	真偽値（true/false）
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	company-export

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
name	指定する拡張要素を決定します。	○	なし

タグ名 file

ファイルの保存場所（パブリックストレージのルートパスからのパス）を設定します。
同時に、指定した保存場所に履歴用のフォルダを作成して同一ファイル名で保存します。

> **注意**
>
> 履歴用に作成されるファイルを定期的に削除する機能はありません。
> 容量を大量に消費している場合は、適宜削除するようにしてください。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <company-export>
    <file type="department">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-department.csv</file>
    <file type="inclusion">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-inclusion.csv</file>
    <file type="post">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-post.csv</file>
    <file type="attach-user">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-attach-user.csv</file>
    <file type="category">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-category.csv</file>
    <file type="item">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-item.csv</file>
    <file type="attach-item">backward_sync/im_master/data/companyV7/company-attach-item.csv</file>
  </company-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	

属性typeに対する値	説明	設定値
department	組織情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
inclusion	組織内包情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
post	会社役職情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
attach-user	組織所属・組織役職所属情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
category	組織分類情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
item	組織分類項目情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
attach-item	組織分類所属情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス

単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	company-export

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
type	指定するエンティティを決定します。	○	なし

> **注意**
>
> category、item、attach-itemを出力する場合は、<filter name="company">を指定する必要があります。

タグ名	filter

エクスポートするデータのフィルタリングを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <company-export>
    <filter name="company">comp_sample_01</filter>
  </company-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×

設定値・設定する内容	属性nameに対する値 / 説明 / 設定値 company / 出力する会社を限定します。 / 会社コード
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	company-export

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
name	指定するフィルターを決定します。	○	なし

ユーザ設定

タグ名 user-export

ユーザのエクスポートを行う場合に設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-export>
    <format>csv</format>
    <encoding>UTF-8</encoding>
    <name>user</name>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
    <file type="user">backward_sync/im_master/data/user/user.csv</file>
    <file type="attach-item">backward_sync/im_master/data/user/user-attach-item.csv</file>
  </user-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	なし
単位・型	なし
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	app-master-export

タグ名 format

ファイルのフォーマットを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-export>
    <format>csv</format>
  </user-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○

複数設定	×
設定値・設定する内容	csv（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	user-export

タグ名　encoding

出力する文字コードを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-export>
    <encoding>UTF-8</encoding>
  </user-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	UTF-8（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	user-export

タグ名　name

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-export>
    <name>user</name>
  </user-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	エクスポートの処理名を設定します。同名の処理名を持つエクスポートは同時に実行できません。
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	user-export

タグ名　extension-param

拡張パラメータを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-export>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
  </user-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性nameに対する値 / 説明 / 設定値 with-header / 最初の1行にヘッダ出力するか指定します。 / true 出力します。 false 出力しません。
単位・型	真偽値（true/false）
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	user-export

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
name	指定する拡張要素を決定します。	○	なし

タグ名 file

ファイルの保存場所（パブリックストレージのルートパスからのパス）を設定します。
同時に、指定した保存場所に履歴用のフォルダを作成して同一ファイル名で保存します。

> **注意**
>
> 履歴用に作成されるファイルを定期的に削除する機能はありません。
> 容量を大量に消費している場合は、適宜削除するようにしてください。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-export>
    <file type="user">backward_sync/im_master/data/user/user.csv</file>
    <file type="attach-item">backward_sync/im_master/data/user/user-attach-item.csv</file>
  </user-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	属性typeに対する値 / 説明 / 設定値 user / ユーザ情報のcsvファイルの出力先を指定します。 / ファイルパス attach-item / ユーザ分類所属情報のcsvファイルの出力先を指定します。 / ファイルパス
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし

親タグ	user-export

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
type	指定するエンティティを決定します。	○	なし

ユーザ分類設定

タグ名 user-category-export

ユーザ分類のエクスポートを行う場合に設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
 <user-category-export>
   <format>csv</format>
   <encoding>UTF-8</encoding>
   <name>user-category</name>
   <extension-param name="with-header">true</extension-param>
   <file type="category">backward_sync/im_master/data/user_category/user-category.csv</file>
   <file type="item">backward_sync/im_master/data/user_category/user-category-item.csv</file>
 </user-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	なし
単位・型	なし
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	app-master-export

タグ名 format

ファイルのフォーマットを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-category-export>
    <format>csv</format>
  </user-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	csv（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	user-category-export

タグ名 encoding

出力する文字コードを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-category-export>
    <encoding>UTF-8</encoding>
  </user-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	UTF-8（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	user-category-export

タグ名 name

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-category-export>
    <name>user-category</name>
  </user-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	エクスポートの処理名を設定します。同名の処理名を持つエクスポートは同時に実行できません。
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	user-category-export

タグ名 extension-param

拡張パラメータを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-category-export>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
  </user-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×

複数設定	×
設定値・設定する内容	

属性nameに対する値	説明	設定値	
with-header	最初の1行にヘッダ出力するか指定します。	true	出力します。
		false	出力しません。

単位・型	真偽値（true/false）
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	user-category-export

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
name	指定する拡張要素を決定します。	○	なし

タグ名 file

ファイルの保存場所（パブリックストレージのルートパスからのパス）を設定します。
同時に、指定した保存場所に履歴用のフォルダを作成して同一ファイル名で保存します。

> **注意**
>
> 履歴用に作成されるファイルを定期的に削除する機能はありません。
> 容量を大量に消費している場合は、適宜削除するようにしてください。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <user-category-export>
    <file type="category">backward_sync/im_master/data/user_category/user-category.csv</file>
    <file type="item">backward_sync/im_master/data/user_category/user-category-item.csv</file>
  </user-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	

属性typeに対する値	説明	設定値
category	ユーザ分類情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
item	ユーザ分類項目情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス

単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	user-category-export

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
type	指定するエンティティを決定します。	○	なし

タグ名 public-group-export

パブリックグループのエクスポートを行う場合に設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-export>
    <format>csv</format>
    <encoding>UTF-8</encoding>
    <name>public-group</name>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
    <file type="public-group">backward_sync/im_master/data/public_group/public-group.csv</file>
    <file type="inclusion">backward_sync/im_master/data/public_group/public-group-inclusion.csv</file>
    <file type="role">backward_sync/im_master/data/public_group/public-group-role.csv</file>
    <file type="attach-user">backward_sync/im_master/data/public_group/public-group-attach-user.csv</file>
    <file type="attach-item">backward_sync/im_master/data/public_group/public-group-attach-item.csv</file>
  </public-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	なし
単位・型	なし
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	app-master-export

タグ名 format

ファイルのフォーマットを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-export>
    <format>csv</format>
  </public-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	csv（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	public-group-export

タグ名 encoding

出力する文字コードを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-export>
    <encoding>UTF-8</encoding>
  </public-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	UTF-8（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	public-group-export

タグ名　name

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-export>
    <name>public-group</name>
  </public-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	エクスポートの処理名を設定します。同名の処理名を持つエクスポートは同時に実行できません。
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	public-group-export

タグ名　extension-param

拡張パラメータを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-export>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
  </public-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×

設定値・設定する内容	属性nameに対する値	説明	設定値
	with-header	最初の1行にヘッダ出力するか指定します。	true 出力します。 false 出力しません。
単位・型	真偽値（true/false）		
省略時のデフォルト値	なし		
親タグ	public-group-export		

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
name	指定する拡張要素を決定します。	○	なし

タグ名 file

ファイルの保存場所（パブリックストレージのルートパスからのパス）を設定します。
同時に、指定した保存場所に履歴用のフォルダを作成して同一ファイル名で保存します。

> **注意**
>
> 履歴用に作成されるファイルを定期的に削除する機能はありません。
> 容量を大量に消費している場合は、適宜削除するようにしてください。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-export>
    <file type="public-group">backward_sync/im_master/data/public_group/public-group.csv</file>
    <file type="inclusion">backward_sync/im_master/data/public_group/public-group-inclusion.csv</file>
    <file type="role">backward_sync/im_master/data/public_group/public-group-role.csv</file>
    <file type="attach-user">backward_sync/im_master/data/public_group/public-group-attach-user.csv</file>
    <file type="attach-item">backward_sync/im_master/data/public_group/public-group-attach-item.csv</file>
  </public-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○		
複数設定	×		
設定値・設定する内容	属性typeに対する値	説明	設定値
	public-group	パブリックグループ情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
	inclusion	パブリックグループ内包情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
	role	パブリックグループ役割情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
	attach-user	パブリックグループ所属・パブリックグループ所属役割情報のcsvファイル の出力先を指定します。	ファイルパス
	attach-item	パブリックグループ分類所属情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
単位・型	文字列		
省略時のデフォルト値	なし		

親タグ	public-group-export

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
type	指定するエンティティを決定します。	○	なし

パブリックグループ分類設定

タグ名 public-group-category-export

パブリックグループ分類のエクスポートを行う場合に設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-category-export>
    <format>csv</format>
    <encoding>UTF-8</encoding>
    <name>public-group-category</name>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
    <file type="category">backward_sync/im_master/data/public_group_category/public-group-category.csv</file>
    <file type="item">backward_sync/im_master/data/public_group_category/public-group-category-item.csv</file>
  </public-group-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	なし
単位・型	なし
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	app-master-export

タグ名 format

ファイルのフォーマットを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-category-export>
    <format>csv</format>
  </public-group-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	csv（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	public-group-category-export

タグ名 encoding

出力する文字コードを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-category-export>
    <encoding>UTF-8</encoding>
  </public-group-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	UTF-8（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	public-group-category-export

タグ名 name

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-category-export>
    <name>public-group-category</name>
  </public-group-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	エクスポートの処理名を設定します。同名の処理名を持つエクスポートは同時に実行できません。
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	public-group-category-export

タグ名 extension-param

拡張パラメータを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-category-export>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
  </public-group-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	

属性nameに対する値	説明	設定値	
with-header	最初の1行にヘッダ出力するか指定します。	true	出力します。
		false	出力しません。

単位・型	真偽値（true/false）
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	public-group-category-export

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
name	指定する拡張要素を決定します。	○	なし

タグ名 file

ファイルの保存場所（パブリックストレージのルートパスからのパス）を設定します。
同時に、指定した保存場所に履歴用のフォルダを作成して同一ファイル名で保存します。

> **注意**
>
> 履歴用に作成されるファイルを定期的に削除する機能はありません。
> 容量を大量に消費している場合は、適宜削除するようにしてください。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-category-export>
    <file type="category">backward_sync/im_master/data/public_group_category/public-group-category.csv</file>
    <file type="item">backward_sync/im_master/data/public_group_category/public-group-category-item.csv</file>
  </public-group-category-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	

属性typeに対する値	説明	設定値
category	パブリックグループ分類情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
item	パブリックグループ分類項目情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス

単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	public-group-category-export

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
type	指定するエンティティを決定します。	○	なし

タグ名 public-group-category-export

プライベートグループのエクスポートを行う場合に設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <private-group-export>
    <format>csv</format>
    <encoding>UTF-8</encoding>
    <name>private-group</name>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
    <file type="private-group">backward_sync/im_master/data/private_group/private-group.csv</file>
    <file type="attach-user">backward_sync/im_master/data/private_group/private-group-attach-user.csv</file>
  </private-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×
設定値・設定する内容	なし
単位・型	なし
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	app-master-export

タグ名 format

ファイルのフォーマットを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <private-group-export>
    <format>csv</format>
  </private-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	csv（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	private-group-export

タグ名 encoding

出力する文字コードを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <private-group-export>
    <encoding>UTF-8</encoding>
  </private-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	UTF-8（変更不可）
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	private-group-export

タグ名 name

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <private-group-export>
    <name>private-group</name>
  </private-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	エクスポートの処理名を設定します。同名の処理名を持つエクスポートは同時に実行できません。
単位・型	文字列
省略時のデフォルト値	なし
親タグ	private-group-export

タグ名 extension-param

拡張パラメータを設定します。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <private-group-export>
    <extension-param name="with-header">true</extension-param>
  </private-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	×
複数設定	×

設定値・設定する内容	属性nameに対する値	説明	設定値
	with-header	最初の1行にヘッダ出力するか指定します。	true 出力します。 false 出力しません。
単位・型	真偽値（true/false）		
省略時のデフォルト値	なし		
親タグ	private-group-export		

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
name	指定する拡張要素を決定します。	○	なし

タグ名 file

ファイルの保存場所（パブリックストレージのルートパスからのパス）を設定します。
同時に、指定した保存場所に履歴用のフォルダを作成して同一ファイル名で保存します。

> **注意**
>
> 履歴用に作成されるファイルを定期的に削除する機能はありません。
> 容量を大量に消費している場合は、適宜削除するようにしてください。

【設定項目】

```
<app-master-export>
  <public-group-export>
    <file type="private-group">backward_sync/im_master/data/private_group/private-group.csv</file>
    <file type="attach-user">backward_sync/im_master/data/private_group/private-group-attach-user.csv</file>
  </public-group-export>
</app-master-export>
```

必須項目	○		
複数設定	×		
設定値・設定する内容	属性typeに対する値	説明	設定値
	private-group	プライベートグループ情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
	attach-user	プライベートグループ所属情報のcsvファイルの出力先を指定します。	ファイルパス
単位・型	文字列		
省略時のデフォルト値	なし		
親タグ	private-group-export		

【属性】

属性名	説明	必須	デフォルト値
type	指定するエンティティを決定します。	○	なし